

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 3 関東地方整備局管内排水作業計画検討業務
業 務 概 要	本業務は、ゼロメートル地帯等における、河川における氾濫解析を用いた大規模水害時の効率的・効果的な排水方法の検討を行う。併せて、関東地方整備局管内の災害対策機械の配備及び運用計画、広域支援連携体制等を検討し、大規模水害に対する排水計画の策定を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和3年 9月21日
契 約 業 者 名	株式会社東京建設コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	東京都豊島区北大塚一丁目15番6号
契 約 金 額	¥19,998,000円(税込み)
予 定 価 格	¥19,998,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、業務実施方法及び手法、特定テーマに対する提案などを含めた技術提案を求め、簡易公募型(拡大型)プロポーザル方式により選定を行った。 株式会社 東京建設コンサルタントは、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	埼玉県さいたま市中央区、外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和3年 9月22日
履 行 期 間 (至)	令和4年 2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。